

二町内自治会新聞

第三回二町内夏祭り 八月三日

事務局
村上徹郎
Tel. 368-5384
住所 健軍本町
26-3

わが町内の夏祭りも今年で三回目になります。

二年前親父の会からわが町内も夏祭りをやりましょうと言っ強い要望を受けたことをはつきり覚えております。親父の会のねらいとする所は、子ども達に楽しい夢を与える事でした。

自治会では、『豊かな町づくり』を目指してまいりましたので、何の抵抗もなく受け入れることが出来ました。ただ祭りを推進していく為には、多くのスタッフと全町民の理解と協力がなければ成り立ちません。この点が心配でしたがこの大きな懸案は、祭りを進めていく中で杞憂となりました。

で、回を重ねる毎に祭りの内容を充実させることが出来ました。

今回は、二点新たに始めました。一つは、尾ノ上校区町づくり会長の久保さんの協力を得て、『向う三軒両隣』と言う肥後にわかを作り、相方は、わが町内の内野さんが演じることになりました。司会も其の調子でや

つて頂く事になっております。肥後にわかとの面白さで祭り全体を盛り上げてくれるものと大いに期待しております。

次は、八十歳以上の御年寄りを中学生の皆さんが招待状を書き、接待する事になっております。茶菓子も用意しておりますのでどうぞお出で下さいませ。

世の中は、不景気で日本全体元気がありませんがどうぞ八月三日の町内夏祭りは、家族そろって

参加して頂き、日ごろの憂さを晴らして頂き大いに楽しんでもらいたいと存じます。

今回から、バザーでは、カレーや焼き鳥、焼きそばに新たにたこ焼き等メニューを増やしましたので、皆さんの夕食も間にあつのではないかと自信を持っております。

午後三時頃から老人会の皆さんにより伝承遊びの玩具を指導しながら作って下さいませ。幼稚園小学生の皆さんは、本町公園に来てください。

夏祭りの準備

例年東署、健軍交番にお願いして、暴力団等の問題が起らないよう警備をお願いしております。又、バザー等火気を使いますので消防団も待機してもらっております。どうぞ御安心下さいませ。

公園の遊具について

本町公園には、滑り台

ブランコ等の遊具が御座います。作られてから二十年余りになるそうです。材質が木製ですので地中にいかった部分が腐食して危険な状態になるそうです。現在の遊具を復元すれば一千万円かかるそうです。公園管理課の年間予算が約一億円です。現在の遊具を復元すれば本町公園が十分の一使うことになり、それは無理だと言ったことになりました。先日遊具撤去後

どのような施設を作るか公園管理課から三名我が町内から子ども会の代表五名の皆さんが集まって話し合いました。結論としては、最低滑り台とブランコは必要だろうと言ったことになりました。これでも二百五十万円はかかるそうです。

工事日程が決まりました。又お知らせします。日赤共同募金について

我が町内では、自治会が取りまとめ約十六万円を共同募金として納めております。それでも個人で募金活動をしたい方がおられます。七月九日現在

で、十八の隣保から百十五名の寄付四万九千三百円が寄せられました。自治会の予算額と合わせて十六万六千円を日赤の方へ納入いたしました。有難う御座いました。

先日アフガニスタンから友人が帰ってきました。彼は、ユニセフ系のNGOの職員で、難民のいる所を駆け回っている男です。この彼が『三千元あれば四百九人の子どもが救える』と言っていました。

今もこの言葉が強く印象に残っております。出来るだけ無駄使いを避け募金の方へ回そうと思ひました。

町内一斉清掃

三百名近くの参加があり、本町公園を初め町内のゴミを清掃することが出来ました。有難う御座いました。

中でもうれしかったことは、湖東中学校の生徒会が自分達の計画案を持って参加してくれたことです。お陰で公園の花壇は、中学生の手で除草が成されました。

このようにボランティアも目的意識を持って参加すれば楽しいですね。

公園の花植え

七月十四日本町公園で中学生を交えての花植えを実施しました。公園愛護会のおじいちゃん、おばーちゃんが優しく教えながら作業は進められました。大変ほほ笑ましい風景でした。このような機会を通して、町や社会の伝統が若い世代に受け継がれていくことを願うものです。中学校からも二名の先生が見えておられました。日曜日に地域の行事に参加される先生は、大変だと思います。

現在、学校と地域の連携が大いに叫ばれております。この事が掛け声に終わってはならないと思ひます。このような先生が居られる限り、学校と地域との連携は、上手にかみ合っていくものと思ひます。中体連の行事、期末試験と忙しい中地域の行事にご協力頂いた湖東中学校、錦が丘中学校に深く感謝を申し上げます。